

参加  
無料

東京医療保健大学×目黒区教育委員会 連携講座

# 放射線を 正しく怖がる

日時

令和6年 **11月23日** 祝

午後1時30分～午後2時30分



電子申請はこちら

【会場】 東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス  
第二別館 4階 H2409教室  
目黒区東が丘2-5-1 (東京医療センター敷地内)

## Access

〈電車〉 東急田園都市線「駒沢大学駅」徒歩10分  
〈東急バス〉 恵32系統(恵比寿駅→用賀駅)「東京医療センター前」下車すぐ  
渋11系統(渋谷駅→田園調布駅)「駒沢公園東口」下車すぐ

## 講師

東京医療保健大学  
東が丘看護学部・大学院看護学研究科

教授 **明石 眞言** (医師/医学博士)



【研究テーマ】被ばく医療、原子力災害、公衆衛生学、放射線影響、放射線生物  
大小様々な放射線事故の医療に関わり、2005年 文部科学大臣賞(原子力防災対策功労者)、2019年「令和元年度防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞。2017年より2019年まで原子放射線の影響に関する国連科学委員会(UNSCEAR)日本代表。現在は、同委員会福島プロジェクトシニアテクニカルアドバイザー(STA)を担っている。

地球には天然に放射線を出す物質があり、私たちは日常の生活の中で放射線を受けています。土や岩を含めて大地や空気にはこの天然の放射性物質があり、宇宙から飛んでくる宇宙線にも放射線は含まれています。このように放射線は、地球が誕生した時から自然界に存在しています。

私たちが食べる肉や魚、野菜などの食べ物の中には、天然の放射性物質が含まれています。では、この放射線による身体への影響はどのようなのでしょうか。放射線は今から約130年近く前に発見され、その後の研究などで様々なことが明らかにされています。放射線とその影響について、基礎的なことを分かりやすくお話したいと思います。

**対象** 目黒区在住・在勤・在学の方

区外の方も申込可能ですが、申込多数の場合は区内優先になります。

**定員** 70人(抽選) **費用** 無料

**申込方法** 電話・ハガキ・FAX・電子申請で、以下の必要事項をお知らせください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③氏名・フリガナ ④電話番号  
⑤お申込者様の年代 ⑥区外在住で目黒区内に在勤・在学の方は在勤・在学先の名称 ⑦グループ参加をご希望の方は一緒に参加される方の氏名・フリガナ

## 宛先・問合せ先

〒153-8573 目黒区上目黒 2-19-15  
目黒区教育委員会事務局 生涯学習課生涯学習係  
電話：03-5722-9314 FAX：03-3715-3099

締切 令和6年10月30日(水)必着

# 「放射線を正しく怖がる」

**申込用紙 <FAX番号:03-3715-3099>**

**目黒区教育委員会事務局 生涯学習課 生涯学習係 行き**

※申し込み多数の場合は抽選を行います。

※抽選は申し込みされたグループごとに行いますので、ご家族・ご友人と一緒に参加されたい場合は、下記用紙にて一緒にお申込みください。申し込みが複数枚に分かれる場合は、同一グループとわかるようにしてください。

※参加を希望される全員について”必要事項”を記入してください。

※ご住所が区外で区内在勤・在学の方は、勤務先・通学先情報についても記入してください。

※締切後1週間程のうちに、参加の可否を郵送にてお知らせいたします。

**FAXでお申し込みの際には、誤送信や送信面の裏表にご注意ください。**

住 所	〒		
氏 名	(フリガナ)		
目黒区内在勤・ 在学先			
電話番号		年 代	歳代

住 所	〒		
氏 名	(フリガナ)		
目黒区内在勤・ 在学先			
電話番号		年 代	歳代

住 所	〒		
氏 名	(フリガナ)		
目黒区内在勤・ 在学先			
電話番号		年 代	歳代